



# 議会だより



## 6月定例会

- 2 新しい岩美町議会この12人で頑張ります
- 6 町長、副町長、教育長の給与減額を否決
- 8 5議員が町政を質す
- 14 製造業の社長さんに聞きました

灯籠に願いを託して  
ゆかむりの里灯籠流し  
8月16日 岩井温泉

# この12人で頑張ります

新しい岩美町議会が構成されました。



**副議長**  
**柳 正 敏**  
(やなぎ まさとし)  
5期 無所属 49歳 網代



**田 中 克 美**  
(たなか かつみ)  
10期 日本共産党 70歳 池谷

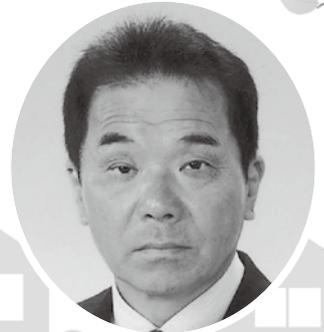
## 議会の更なる活性化を目指す

議員改選後の臨時会におきまして、副議長の要職に就任させていただきました。誠に光栄に存じ上げますと同時に、責務の重大さを痛感いたしております。

現在、少子高齢化や人口減少など大変厳しい社会情勢の中、地方の活力・活性への課題解決に向けた様々な施策の充実・実施は急務であり、議会の使命と役割はますます重要になってまいります。

皆様からの負託と期待にこたえられるよう議会の活性化を図り、地域の諸課題に的確に対処し、住民福祉の向上と岩美町全体の活性化実現に向け全力で取り組んでまいります。

町民各位のご指導、ご鞭撻、ご協力を心よりお願い申し上げます。



**川 口 耕 司**  
(かわぐち こうじ)  
2期 無所属 65歳 蒲生



**森 田 洋 子**  
(もりた ようこ)  
1期 公明党 56歳 黒谷



**吉 田 保 雄**  
(よしだ やすお)  
1期 無所属 68歳 太田



**杉 村 宏**  
(すぎむら ひろし)  
2期 無所属 59歳 浦富

# 新しい岩美町議会

平成30年7月8日の一般選挙で選出された議員により、  
(議員の任期 2018年7月25日～2022年7月24日)



**宮本 純一**

(みやもと じゅんいち)  
2期 無所属 60歳 延興寺

**議長**

**足立 義明**

(あだち よしあき)  
7期 無所属 64歳 真名



## 町民にわかりやすい議会を目指す

議員改選後の臨時会で、議長の要職に就任いたしました。身に余る光栄であり、改めて責任の重さを痛感すると同時に、新たな決意で責任を果たすべく研鑽を積んでまいります。

20年間の議会活動のあと、7年間、外から岩美町議会を見聞きさせていただきました。その経験を生かして、町民の皆様から推挙された議員一人ひとりが同じ立場で活動でき、意見が述べられる環境と、町民の皆様は議員一人ひとりの活動が見え、分かりやすい岩美町議会を目指して、岩美町議会が開かれた議会となりますよう、一生懸命努力してまいります。

岩美町議会が町民の負託にこたえるために、町民の声にしっかり耳を傾け、公正・公平を旨とした議会運営に努め、町民に信頼される議会づくりに邁進いたします。

町民各位のご指導、ご鞭撻を心からお願い申し上げます。



**澤 治樹**

(さわ はるき)  
3期 無所属 67歳 大谷



**寺垣 智章**

(てらがき ともあき)  
2期 無所属 40歳 岩井



**橋本 恒**

(はしもと ひさし)  
1期 無所属 54歳 浦富



**升井 祐子**

(ますい ゆうこ)  
1期 幸福実現党 55歳 大谷

# 委員会の構成決まる

7月26日に開催した第4回臨時会で議会運営委員会、常任委員会などの構成が決まりました。

## 【議会運営委員会】

委員長 田中 克美  
副委員長 寺垣 智章  
委員 杉村 宏  
澤 治樹

### 【委員長あいさつ】

議会運営委員会は、議長からの諮問を受けて調査・審査を行うこと、及び議長権限に属さない事項について委員会として調査及び審査を行うことで、議会の円滑な運営を図る委員会です。町民にその活動が見え、町民に分かりやすい議会を目指すエンジンとなるのは、正副議長も議論に加わる議会運営委員会だと思います。その役割を果たすため、委員会の機能を十分に発揮したいと決意しています。

## 【総務教育常任委員会】

委員長 宮本 純一  
副委員長 吉田 保雄  
委員 升井 祐子  
杉村 宏  
澤 治樹  
足立 義明

### 【委員長あいさつ】

総務教育常任委員会は、総務・企画財政・税務・商工観光・教育委員会を所管しており、30年度の学校・社会教育関連の主な事業で、中央公民館・図書館の整備事業、31年度には、3小学校の普通教室と特別支援教室にエアコン整備事業などの重要な案件があります。委員会での所管事務の調査、議案、陳情等の審査を行う上では、町民全体の利益のために、公平な職務の遂行に全力で取り組んでまいります。町民の声に耳を傾け、負託にこたえられる委員会運営に努力していきたいと思っております。皆様のご指導とご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

## 【産業福祉常任委員会】

委員長 川口 耕司  
副委員長 寺垣 智章  
委員 橋本 恒  
森田 洋子  
田中 克美  
柳 正敏

### 【委員長あいさつ】

産業福祉常任委員会は、本町の基幹産業である農業・漁業をはじめとする産業振興と子育て、介護・福祉、保健・医療の充実など広範囲な分野を担当しています。だれもが住み慣れた地域で健康で安心して暮らすことができますよう、課題解決に向けて微力ではありますが、委員・関係各位のご協力をいただきながら全力で取り組んでまいります。皆様方のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、何とぞよろしくお願いいたします。

## 【議会だより調査特別委員会】

委員長 田中 克美  
副委員長 杉村 宏  
委員 橋本 恒 升井 祐子  
森田 洋子 吉田 保雄  
寺垣 智章 宮本 純一  
柳 正敏

### 【委員長あいさつ】

町民の代表として行政を監視し、同時に町民の声を施策に反映させる—この議会の仕事を知ってもらい、議会、役場と町民が岩美をつくっていく力を向上させることに資することができる議会広報誌にしていきたいと思っております。

従来の殻を打破する企画、編集への挑戦、一層の議会活性化の取り組み、読者のみなさんのご意見を力に、目標にむかって前進していきます。忌憚のないご意見よろしくお願い致します。

【議員選出監査委員】 澤 治樹

【鳥取県東部広域行政管理組合議会議員】 柳 正敏、足立 義明

【鳥取県後期高齢者医療広域連合議会議員】 田中 克美

# 初当選議員の抱負

橋本 恒

升井 祐子

森田 洋子

吉田 保雄

7月の岩美町議会議員選挙におきましては、町民の皆様からご支援を賜り当選させていただきました。

町議会議員の責務を自覚し、町民皆様のために努力していく覚悟です。

私は今までの経験から、子育てを中心としたまちづくりに取り組みたいと考えています。

現在の日本は、かつて経験したことのない少子化による人口減少社会に向かっています。

岩美町も例外ではなく、岩美中の生徒数を例に上げると、平成29年度の生徒数は310名で、3年後には235名になるとの予測もあります。

岩美町における少子化の危機感を皆様と共有し、子育て支援と教育の充実を図り、「ごどもを生み、育てるなら岩美町」といわれるように取り組んでまいります。

また、岩美町が抱える諸課題も町民皆様のご意見を伺いながら、岩美町発展のため汗をかいてまいります。

新人議員ではございますが、皆様のご指導ご鞭撻を賜り努力してまいりますので、ご支援のほどよろしくお願いたします。

今回の岩美町議会議員選挙におきまして、多くの町民の皆様より、ご支持・ご支援いただきましたことに心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

町民の皆様のお声を、聞かせていただけたばかりで、実際に、町民の皆様との暮らしや幸福に関わっていくという、この仕事の責任の重大さに、身が引き締まる思いでございます。

若者からシニア世代まで、活躍できる、住みやすく、安心な岩美町。自分も他人も尊厳存在と自覚ができ、未来に希望が持てる岩美町を目指し、新人議員として、スタートさせていただけたいことを、本当に嬉しく思います。

皆様への感謝の気持ちを、片時も忘れることなく、日々努力精進してまいります。

4年間勉強しながら精一杯頑張りましたので、皆様のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いたします。

今回の岩美町議会議員選挙におきましては、多くの町民の皆様にご支援を賜り本当にありがとうございます。改めて皆様のご期待を強く受け止め身の引き締まる思いでございます。

私は「健康で安心して暮らせる、誰もが活躍できる岩美町」を目指し、自身の体験、地域活動の経験を活かして全力で取り組んでまいります。

そのためにも、町民の皆様のお声にしっかりと耳を傾け、各種団体の活動、地域行事にはできる限り参加をし、町民生活の向上を日々考え奔走してまいります。

町民目線で常に新しいニーズを捉え、町民の皆様の「生の声」が議会に届きますよう努めてまいります。

ご支持いただいた皆様のご恩を忘れることなく議員としての使命と責任を自覚し、笑顔あふれる岩美町発展のため、一生懸命に頑張つてまいります。

新人議員ではございますが、ご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願申し上げます。

先日の議会議員選挙ではご支援賜り、ありがとうございます。

高齢化と少子化の進むわが町。今一番の課題は財政の進化と考えています。町の財政を少しでも豊かにしたい。

観光客の皆さんや町外からの人口流入により経済の循環を活性化したい。子どもたちに心豊かな安心安全な暮らしを引き継ぎたい。そんな思いを受止めていただいて、議会に送り出してくださいたいと信じております。

そのためにはどのような方法を考えていけないうのでしょうか。町内の農業、水産業の維持・発展はできないものでしょうか。

消費者と農業・水産業を結びつけ、長く続けられるように、さまざまな方法を考えていきたいと考えています。

人の輪と、物流の輪と、町内外の人たちによる経済活動の輪を、少しでも広げていけるよう取り組んでいく所存です。

どうぞご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いたします。

# 町長、副町長、教育長の 給与減額を否決

## 6月定例会

改選前の6月定例会は、6月12日から14日まで、3日間の会期で開きました。  
一般会計補正予算など町長提出4議案、議員提出2議案を原案通り可決しました。  
なお、町長提出の特別職の職員の給与に関する条例の一部改正については否決しました。

### 賛成討論

**田中克美議員**  
議員の任期は7月下旬で終わる。  
今期議会議中に起きたこととあり、次期議会に判断を委ねる問題ではない。行政に対する町民の様々な思いをふまえみずから下した判断に、時期尚早はないと思う。

### 反対討論

**寺垣智章議員**  
今議会での処分は時期尚早。  
**柳正敏議員**  
詳細な調査を完了したうえで処分されるべきで、調査が不十分で時期尚早。

### 松井俊明議員

行政がミスを犯してしまったことは事実で、トップとしてはじめをつけ、職員がもう一度自覚しなおすことを求めたい。

## 主な議案の概要

### 一般会計補正予算

5497万円を増額して、予算総額を69億1797万円とした。

### 歳出の主なもの

網代旧港内遊具整備事業費 1680万円

平成9年に整備した公園の跡地に、県の山陰海岸ジオパーク魅力活用総合補助金を受け、ジオパークの拠点として遊具を整備。

農産物加工施設整備事業費 354万円

県道拡幅改良工事に伴い、旧浦富保育所跡地に移転する婦人の家の設計費用など。

沖合底引き網漁業生産体制存続事業費 214万円

漁船の継続利用のため機器整備経費を共福水産(有)(第二共福丸)に支援。

災害対策費の組み換え(負担金から委託料に) 44万円

耐震改修を促進するため、耐震診断の自己負担をなくす制度に改正。

### 放課後児童支援員の資格要件を拡大

(放課後児童健全育成事業の設置及び運営に関する基準を定める条例の一部改正)

① 教員免許を取得した者を資格者とする。

② 5年以上放課後児童健全育成事業に従事した者でかつ町長が適当と認めたる者を資格者とする。



平成9年に整備し老朽化した遊具



放課後児童支援員により運営される放課後児童健全育成事業

2025年国際博覧会の誘致に関する決議

(原議長会の要請で議会運営委員会が発議)

反対討論

田中克美議員

万国博覧会の理念そのものに反対ではないが、大阪府と大阪市がすめようとしている夢洲万博には様々な問題がある。①決議案は博覧会開催の意義だけを強調しているが、博覧会誘致とカジノ誘致がセットになっっている。カジノは刑法が禁ずる賭博である。②専門家は、南海トラフ地震が起きれば夢洲は液状化し津波に飲み込まれると警告している。③建設費の3分の1を民間が負担することになっっているがその見通しはなく、府、市の巨額の負担、市民へのしわ寄せが懸念される。④万博誘致にもカジノ誘致にも府民合意がないことも、大阪府下の自治体ではないわれわれは考慮して行動すべきだ。

6月定例会の審議結果と賛否の状況

提出者	議案	審議結果	賛否の状況
町長	税条例の一部改正	可決	全員一致
町長	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決	全員一致
町長	30年度一般会計補正予算	可決	全員一致
町長	30年度集落排水処理事業特別会計補正予算	可決	全員一致
町長	特別職の職員の給与に関する条例の一部改正	否決	賛成：杉村宏、松井俊明日出嶋香代子、田中克美
議員	2025年国際博覧会の誘致に関する決議	可決	反対：田中克美
議員	飲酒運転根絶に関する決議	可決	全員一致

注：川口耕司議員は当日欠席でした。

陳情審査結果

件名	結果	賛否の状況
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書採択の陳情書 提出者 鳥取県教職員組合 東部支部長 橋本 智洋 外1名	採択 (意見書提出)	全員一致
地方財政の充実・強化を求める陳情 提出者 自治労鳥取県本部 執行委員長 西村 裕生 外1名	採択 (意見書提出)	全員一致

注：川口耕司議員は当日欠席でした。

5月31日臨時会

29年度一般会計補正予算(専決処分)

歩道除雪などに120万円増のほか、特別交付税の決定などに伴い、6330万円の増額を承認しました。

国民健康保険税条例の一部改正

税率及び課税額から減額する額を決定しました。

質 積立基金を

6817万円増額して2億円超とする理由はなにか。

答 県との共同化を伴う制度改革による今後の影響が不透明な中、保険税の安定を図るため、見通しがつくまで基金を保持したい。

反対討論

杉村宏議員

課税総所得が減っている中で、基金残高をそこまで増額する必要があるか疑問であり、保険税額を減額すべきだ。

5月臨時会の審議結果と賛否の状況

提出者	議案	審議結果	賛否の状況
町長	29年度一般会計補正予算(専決処分)	承認	全員一致
町長	税条例の一部改正(専決処分)	承認	全員一致
町長	国民健康保険税条例の一部改正(専決処分)	承認	全員一致
町長	国民健康保険税条例の一部改正	可決	反対：杉村宏
町長	財産の取得(町営代替バス14人乗り2台)	可決	全員一致

# 一般質問

## 5議員が<sup>ただ</sup>町政を質す

一般質問は、議員が自らの調査・研究、住民の声にもとづき、町執行部の方針を質すものです。

結果として「現行の政策変更」や「新規政策を採用」させるなどの効果があります。

### 【質問のルール】

事前に質問要旨を通告し、議長の許可を得て質問します。

質問時間は1人30分以内（答弁の時間を除く）で、一問一答方式で何度でも質問できます。

### 改選前の6月定例会の一般質問

質問事項（通告書のまま）	質問議員	ページ
1 岩井町営軌道跡地説明板などの設置について 2 山陰海岸ジオパークについて 3 町長交際費について	杉村 宏議員	9
1 町の商工業の振興について 2 国民健康保険税について 3 有期雇用の無期転換ルールの適用について	田中克美議員	10
1 本町の公共交通の今後の対策について 2 本町に設置されている街路灯、防犯灯について	日出嶋香代子議員	11
1 防災対策の充実について 2 鳥取国府岩美線（十王峠）事業について	川口耕司議員	12
1 安心安全のまちづくりについて 2 空家等対策計画の策定について	芝岡みどり議員	13

議会だよりでは、内容を要約して登壇順にお知らせします。  
詳しくは議会事務局や議会ホームページでご覧いただけます。

## 岩井町営軌道跡地の説明板を

杉村 宏議員

## 新たな説明板は考えていない

西垣町長



杉村 宏議員

標柱を設置する。

**杉村** 岩井軌道の岩井温泉駅の周辺にも設置しないか。

**杉村** 大正15年に開通し、岩美町の経済振興に大きく寄与した岩井軌道の歴史的説明などを、岩井にも設置してはどうか。

**町長** 明らかな軌道の跡地の判断がしづらい状況で、私有地である部分などに岩井温泉駅があったといわれている。

**町長** 岩井軌道の跡地として残っている現岩美駅東側の土地に、今年度、

岩井軌道については、町誌にも詳しく解説されていて、岩井地区内に新たに説明板を設ける考えは持っていない。

## 自然館と渚交流館の連携を

杉村 宏議員

## しっかり連携していく

西垣町長



海と大地の自然館で山陰海岸ジオパークの説明を聞く  
香港からの旅行者

くで条件付再認定となった。

アクションプランでは、県立「海と大地の自然館」と、新温泉町「山陰海岸ジオパーク館」を補完しあう体制を構築するところだが、優先すべきは町立渚交流館との連携ではないのか。

**町長** 昨年、日本ジオパーク委員会の審査があり、指摘事項への対応としてアクションプランを3月30日に提出した。岩美町もかわってプランを作成した。

このプランとは別に、渚交流館と海と大地の自然館はしっかり連携していく。

## 町長交際費の公開を

杉村 宏議員

## 今年度分から公開する

西垣町長

**杉村** 町長の交際費が知事や市長より高い理由は何か。

**町長** 支出基準の公開は、払える経費を列記するのではなく、払うべきでない経費について基準を設ける。

**町長** 他団体は、負担金や補助及び交付金で出している部分があると思う。本町では、事業費ではなく交際費で出している。

**杉村** 町長交際費の公開について、どう考えるか。

**町長** 公開する。

**杉村** さかのぼって公開するか。

**町長** 30年度分からと考えている。

**杉村** 作成される交際費の支出基準は、公開するのか。

**杉村** 山陰海岸ジオパークは昨年、日本ジオパーク

### 全事業所調査を行わないのか

田中克美議員

### 商工会と連携し行う

西垣町長



田中克美議員

**田中** 今も、商工業の全ての事業所に向いて、抱えている課題などを聴取、調査をするという考えはないか。

**町長** 3月定例会では、全職員による全事業所調査には否定的な答弁となったが、事業所調査は商工会と連携しながら行う。

**田中** 調査を踏まえて業界関係者、商工会、学識経験者の協力も得ながら取り組み方を打ち立て、進めてほしい。



町内の商工業者が抱えている課題を聞き取り、支援の在り方などの検討を予定。

### 国保税に基金より繰入する考えはないか

田中克美議員

### 基金繰入は考えていない

西垣町長

**町長** 調査の目的を明確にし、調査内容、調査項目の検討、問題の抽出、支援のあり方を検討したい。

**田中** 国保の都道府県化に伴い国保税の大幅な上昇が懸念される中、前町長は国保税増額時には基金繰り入れするとの方針

であった。基金から繰り入れし、国保税の低減をはかる考えはないか。

**町長** 保険税の算定には、医療、後期高齢者、介護を合わせた全体の保険税額が極力上昇しないよう配慮をしてきたし、今年も前年並みの保険税額が維持できた。医療分だけの増減ではなく、全体で見てもいい。今年度の保険税算定に当たって、基金繰り入れは急激な増額に備えるために取りやめたもので、前町長と姿勢は変わっていない。

### 臨時・非常勤職員の処遇改善すべき

田中克美議員

### 改正地方公務員法で対応

西垣町長

**田中** 有期雇用を無期雇用に変換するというルールが始まったが、公務員には適用されない。不合理ではないか。

改正公務員法の趣旨にのっとった制度を確立し、適正な任用を確保したい。処遇改善を含めた条例化ではなく、制度改正に伴うもので対応したい。

**町長** 地方公務員の採用は、地方公務員法による任用とされており、労働契約ではない。適用される法律が異なり、不合理かどうかの判断はしかねる。

**田中** 国に対して、地方公務員の働く条件、賃金なども含めて、必要な立法措置や財政の措置も地方自治体として強く求めてほしい。

**田中** 雇用者と被雇用者との関係を峻別し、適切な措置とられないのはやっぱり不合理だ。法の改正には時間がかかるので、町独自に条例により適切な措置を考えたほうがいいか。

**町長** 財源面では地方財源を絞っていくことが議論されるなか、地方が独自に使える財源を確保するよう町村会など、各機会を捉え、国に要望していきたい。

**町長** 平成32年度から改正法が施行され、会計年度職員制度に移行する。

## 交通手段を再検討してはどうか

日出嶋香代子議員

## 町営バスを守りたい

西垣町長



日出嶋香代子議員

町長 町営バスは、利用者のニーズに合った効率的な運行形態の取り組みが必要だが、現在の取組状況はどうか。

日出嶋 町営バスは、利用者のニーズに合った効率的な運行形態の取り組みが必要だが、現在の取組状況はどうか。

町長 バス停以外でも乗り降りできるフリー乗降、スーパーマーケットを経由する買い物便、病院への乗り入れなどに取り組んでいる。

日出嶋 高齢化による免許の自主返納の増加が見込まれ、今後ますます町

町長 基本として公共交通

通は守っていかなくてはならない。

町営バスと日本交通の路線バスを維持していきたい。

22年度にデマンド運行や乗り合いタクシーの活用を検討したが、利用者の利便性や経費削減につながりにくく見送った。

今年度利用者アンケートを計画しており、今後の方向性を検討したい。

日出嶋 町営バスを運行しながら、もつ一度、デマンド、乗り合いバスなど、町民の立場に立つて検討してはどうか。

町長 町営バスとその他の交通手段の両立は困難だ。

運行形態の見直しや経費削減をしながら、町営バスを守りたい。

## 街路灯はどう管理しているか

日出嶋香代子議員

## 住民からの情報により対応している

村島産業建設課長

日出嶋 街路灯はどのように管理されているか。

産業建設課長 街路灯は、町管理と地元管理に分かれているが、住民からの情報提供により対応していることが大切と考えている。

日出嶋 住民の苦情の声もある。

迅速な対応ができていないのではないかと。

産業建設課長 住民からの情報を一番の頼りにして対応しており、安全・安心を守るため早い対応に心掛けている。

情報があれば、すぐに現場で確認し、地元管理の場合、区長と金額も見ながら対応する。

簡単な蛍光灯の交換は職員や地元の方が行って

いる。

器具の交換が必要な場合は、LED化を進めており2週間程度かかる。一か月たつていれば再度連絡してほしい。

日出嶋 相当期間点灯しないところがある。

全庁挙げて、点検してはどうか。

町長 職員が全部出向いて見て回るのは難しい。

街路灯の不点灯があれば、住民や利用者が一番困ること。

そのようなことがあればぜひ情報提供をお願いしたい。



町内のスーパーマーケットで買い物便を利用する高齢者

### 大地震発生時の備えと計画は

川口耕司議員

### 全町で避難訓練、津波の到達時間も周知

西垣町長



川口耕司議員

に、防災計画が見直されているが、防災対策の充実について質したい。災害時には、初動態勢が大変重要だと考えるが、勤務時間内、勤務時間外での役場職員の参集訓練などの実施状況と課題、今後の計画はどうか。

**川口** 阪神・淡路大震災は、早朝に発生し、木造住宅の密集地域で大規模な倒壊と火災が発生した。鳥取県西部地震は、住宅屋根の被害等で大変多くのブルーシートが必要になった。東日本大震災は、大津波による甚大な被害と原発事故により現在も復興中だ。熊本地震は、マグニチュード6.5の地震の後に、さらに強い地震が発生し、それぞれ前震、本震と言われた。

これまでの地震を教訓

**川口** 3つの小学校区を対象に防災訓練を毎年行

**町長** 26年に整備した職員参集メールにより、メールを確実に届け、確実に返事を返す訓練を職員は、毎年行っている。一昨年の大雪による災害対策本部の立ち上げ、昨年の台風の際の職員召集で活用した。職員の意識徹底が必要だ。夜間や早朝の参集訓練を実現したい。

い、町民の防災意識、それぞれの地域の防災力の高揚につながっている。今後、大きな地震がいつ起きるか分からない中で、全地区、全住民を対象とした防災訓練が必要ではないか。

**町長** 住民の皆さんの、さらなる防災意識高揚の点からも必要なことだ。各自治会に要請して、



日本海中部地震（昭和58年5月26日・マグニチュード7.7）の津波で漁港近くの道路が浸水（青森県中泊町提供）

地域内の一時避難所あるいは指定緊急避難場所を使った避難訓練を全町同時に進めてもらうことも考えたい。

実際の避難経路を想定し、河川の氾濫や土砂崩れなどの危険な場所を確認して、安全に避難する訓練や、各避難経路や避難者数などを、全体で掌握するための情報伝達訓練などに取り組んでほしい。

い。

**川口** 鳥取県は、日本海側の大規模地震による津波の浸水想定を示した。それによると、鳥取県沖断層による地震で若美町には、4.8メートルの津波がわずか7分で押し寄せる。

25年に全戸配布された、岩美町津波ハザードマップの修正計画はどうなっているか。

**町長** 鳥取県沖断層では従来の最大津波高5.22メートルが見直し後は、4.8メートル、一番特筆すべき点は最大津波の到達時間が、従前の11分から4分早まって7分と発表されたこと。

また、佐渡北方沖断層で地震が起きた場合、従来の最大津波高3.37メートルが4.9メートル、最大津波の到達時間150分が85分に短くなっている。

これを、県の防災計画に反映することになっており、町としても県に合わせて早急に、防災計画

の見直しを行うこととしているが、まだ県の見直しがされていない。

また、津波ハザードマップについては、津波高が従来と同等か、低くなっていること、到達時間が早くなったことを踏まえて、油断することなく防災会議で検討する。

あわせて、住民の皆さんに早めの避難を促すため、津波の到達時間が早くなっていることなどで周知したい。

### その他の質問

**鳥取国府岩美線（十王峠）事業**

## 水害を想定した避難訓練を

芝岡みどり議員

## 関係団体、自治会と協議する

西垣町長



芝岡みどり議員

**芝岡** 水害を想定した訓練はほとんど行われていない。

必要ではないか。

**町長** 消防団による水防訓練と住民避難訓練の同時開催や、水害を想定した一時避難所や避難経路の確認などを、関係団体、自治会を含めて協議する。

**芝岡** 町民の避難を促進するためには、危険の切迫度が町民に伝わり、避難の心構えを持ち、準備を進めることが重要だ。防災情報と危険の切迫度を分かりやすく早い段階で提供すべきではないか。

**町長** 災害発生の恐れがある場合、具体的でわかりやすい情報をあらゆる手段を通じて、早めに対応していききたい。

また、早めに避難勧告を出すことも心がけなければならぬと思う。



水防訓練を行う消防団員

## 空家等対策計画を策定せよ

芝岡みどり議員

## 今年度中に策定する

西垣町長

**芝岡** 全国的に空家が増加しており、本町は「空家等の適切な管理に関する条例」を策定し、4月1日より施行している。

本町の\*特定空家の現状と、定義の周知はどうか。

**坂口総務課長** 現段階で特定空家に該当する空家はない。

自治会長会などで説明しているが、改めて広報などで町民に周知する。

**芝岡** 町長が法の規定に基づき勧告した特定空家は、国が施行した「空家等対策の推進に関する特別措置法」では、固定資産税などの住宅用地特例から外れ、6分の1、3分の1の減額がなくなるが、本町の現状はどうか。

**総務課長** 現状ではこれからのことだと思つ。

特定空家を減らすために、特定空家除去促進奨励金を活用し、勧告に至るまでに自主的に撤去などしていただきたい。

**芝岡** 相続で生じた古い空家を耐震リフォームした場合、また除去した土地を平成31年までに相続人が譲渡した場合、3千万円の特別控除がされるが、本町の現状と周知はどうか。

**澤税務課長** 特別控除の適用例はない。

国税でもあり周知は困難だが、問い合わせがあった場合は個別に対応したい。

**芝岡** 空家対策を効果的かつ効率的に推進するため、空家等対策計画を策定すべきではないか。

**町長** 今年度中には策定する。

**芝岡** 水害などの自然災害から命を守るためには、町民一人ひとりが災害時に適切な避難行動をとる避難力を養う必要がある。

町民の避難力向上に向けて、防災知識の普及を図るために、説明会や講習会の開催を実施すべきではないか。

**町長** 自主防災活動の充実を図るため、地域防災協力員の養成講座を開催している。

防災士と連携し、ケーブルテレビなどで基本的な知識を啓発してきたい。

# 町民の声

モノづくりで、町の産業の一翼を担う、製造業の社長さんにお話を聞きました。



株式会社川口精工  
(蒲生)  
代表取締役  
川口 博之 さん

## モノづくりの楽しさを語っていききたい

高卒後に鉄工所に住み込みで勉強し、23歳の時立ち上げ3年前法人化しました。半導体をつくる装置の部品を作っています。半導体の分野が広がり、5年位前から需要が多くなっています。現在はフライス加工、マシニング加工が主です。完成形は同じでも、個々人の考えでプログラムをつくり製品にするのがやりがいです。旋盤加工も自分でできるようにして、発注者が仕事をしやすい企業にしたいです。増えている需要に体制が追いつかないので、町内の就業者が増えるよう、アピールし、モノづくりの楽しさを語っていききたいです。



丸栄日産株式会社岩美工場 (大田)  
取締役工場長 樽谷 充浩 さん



## メインは開発。新しいチャレンジで

糸ゴムの開発、製造が岩美工場の内容です。糸ゴムの市場は、大きくはありませんが、半分以上のシェアを占めており、日本一です。すべて岩美工場が開発、製造しています。ここ10年は安定していましたが、原材料が天然ゴムから合成ゴムに変わり、試行錯誤しながら開発に取り組んでいます。岩美の方は真面目で、信頼がかけます。テレビ放映の影響もあり、若い方に就業してもらっています。従業員、設備、製品とも世代交代の時期を迎えています。来年で創立100年ですが、創立当初からの社風、「新しいチャレンジ」を大事にしていきたいと思っています。



有限会社山本精機  
(浦富)  
代表取締役  
山本 康夫 さん

## ステンレス精密部品加工ひとすじに45年

(有)山本精機は、昭和49年1月に創業しました。祖父、父の後を継ぎ昨年7月に代表取締役に就任し私で三代目になります。事業内容は工作機械を使用しステンレス、アルミ、チタン材など精密部品の切削加工を主に行っています。その他、細管パイプの溶接や組立もあります。これらの部品は、分析装置・半導体装置・医療機器・産業機器などの分野で使用されています。お客様のニーズや要求内容を把握し、満足して頂ける製品を提供できるよう取り組んでいます。人材を主とした経営方針とものづくりを通じて技術・品質・環境の向上を図り、社会に貢献し世界に求められる企業として、チャレンジし飛躍していきます。



## 編集後記

新しい議会のもとでの初の議会だよりです。表紙をめくった見開きで正副議長と全議員を紹介し、一般質問の導入ページを設けました。

誌面刷新の第一歩の試みです。

編集作業の段取りをはじめ、取り組むべき課題はたくさんありますが、発行のたびに、試行錯誤を重ねながら、伝わる誌面、読者が増えていく議会だよりにしていききたいと思います。

田中克美

【発行責任者】

議長 足立 義明

委員長 田中 克美

副委員長 杉村 宏

委員 柳 正敏

委員 宮本 純一

委員 寺垣 智章

委員 吉田 保雄

委員 森田 洋子

委員 升井 祐子

委員 橋本 恒

## 議会だより調査特別委員会